

現役活動報告② 関西大学チアーディングサークル クレアーズ 結成!

「好いた踊り」で見事 大賞受賞!!

チアーディングサークル「CLAIRS」は現在、4回生4名、3回生3名、2回生2名、1回生2名の計11名で活動しています。そのうち二部応援団バトンチアリーダー部から9名が移行しました。

当初は大学側からの指導もあり、一部バトンチアリーダー部であるヘリオスとの合併を検討し、実際に練習にも参加するなどして努力しましたが、互いの練習時間の違いや、活動内容の違い等で折り合いがつかないことも多く、合併することは困難だと判断いたしました。そこで、私たちは今年の4月、新たにチアーディングサークルを設立することにいたしました。設立するに至っては二部応援団の顧問教授であった山本英一先生、二部応援団の諸先輩方に大変お世話になりました。また設立にあたり、山本英一先生に引き続き顧問教授として就任していただきました。

不安一杯の船出ではありましたが、先輩からのご支援もあり、今年4月のサークル

設立から、大阪ガスグループでの依頼演舞や天神祭奉納船「関大丸」への乗船など、とても充実した活動が出来ました。また先日、吹田市最大のお祭りである吹田祭りの「好いた踊り」というイベントに出席し、ステージ演舞の大賞である江坂大賞を頂いたことで今後の活動への自信も持つことが出来ました。

「CLAIRS」というチーム名は、フランス語の「clair」(明るい・明快な)という言葉が由来で、この言葉のように自分達自身も、周りの方達も「明るく」なれるようなチアーディングをしていきたいという思いを込めています。「CHEER」と「clair」両方の言葉が両立できる元気で明るいチアーディングを目指し、これからもイベント



(上段 左から)
原田 姫美子(法・4回生)、宮本 歩(文・4回生)、渡辺 沙織(文・4回生)
(中段 左から)
中林 華子(文・1回生)、西村 未祐(社・1回生)、松村 知香(社・3回生)、
荒井 美樹(社・2回生)、仲井 香耶子(文・4回生)
(下段 左から)
松本 祐佳(社・3回生)、柴田 香奈(文・2回生)、西久保 香澄(文・3回生)

や大会など多岐に渡って活動を行っていく予定ですので、皆様の温かい応援よろしくお願い致します。

3回生 松本 祐佳

現役活動報告③ 吹奏楽サークルBis 結成!

こんにちは。吹奏楽サークルBisです。私たちは関西大学二部応援団吹奏楽部を前身とした、関西大学公認サークルとして発足しました。

たくさんの人々に「もっと聴きたい」と感じて頂けるような演奏をしたいという思いから、「アンコール」という意味の「Bis」と名付けました。

現在のメンバーは10人ですが、来年度からは新歓を行い、メンバーを増やして活動していきたいと考えています。

夏休みからは、11月の学園祭に向けて本格的に練習を始めています。

顧問の山本先生、二部応援団OBの先輩方、その他にもたくさんの方々のお陰でここまで来ることができました。心からお礼を申し上げます。



(上段 左から)
坂本 友紀(文・2回生・Ob)、世古口 茉里(社・2回生・Per)、
村田 敬暁(環・2回生・Tb)、狭川 萌子(文・2回生・Tb)、堀 晴日(文・2回生・Fg)
(下段 左から)
前島 弘明(環・2回生・Fl)、大木 綾(文・2回生・Fl)、平野 韶子(法・4回生・Tp)、
篠田 明奈(政策・2回生・Cl)、山内 舞(環・2回生・Sax)

【今後の予定】

- 10月18日(土) 午後5時30分 第65回長柄会総会(新阪急ホテル)
- 10月19日(日) 午後1時 校友総会(BIGホール100・100周年記念会館)
- 11月2日~7日 校友会「海外研修」ハワイ
- 11月22日(火) 長柄会ゴルフコンペ
愛宕原GC西コース 午前9時24分スタート

編集後記

今年こそはスケジュールに余裕をもった編集を考えていたが、余裕などはとても持てずだった。そんな中、急な原稿執筆依頼にも快く応じていただいた諸先輩方に感謝するとともに、編集&印刷を担当していただいた寺方印刷(株)の浜上社長に感謝いたします。皆さんありがとうございました。

第36代 奥田照夫

押忍

◆第22号◆

関西大学応援団OB長柄会会報

●発行日／平成20年9月13日

●発行責任者／大谷 啓二

●編集責任者／奥田 照夫

ごあいさつ



関西大学応援団OB長柄会
会長 大谷 啓二

今年も総会を開催する時期がやってまいりました。

昨年度は、二部という呼称が使える最後の年であり、今年の3月末日をもって現役の二部応援団は形式上は一部応援団と合流し、二部応援団そのものは無くなった訳であります。合流とは言え、練習曜日や時間帯、練習方法、そして現役負担金など全てが異なる中での合流であるため、結果として一部応援団に合流したのは吹奏楽部の4名のみという結果であり、合流というよりは組織の解消という感の強いものになった事は否めません。

しかし、当事者たる現役たちにもいろいろな考えがあります。これを機に学業に専念する者、別の活動を行う者など様々ではありますが、吹奏楽部とチアリーダー部に所属していた団員有志が、同好会と言ふ新たな組織を立ち上げて奮起している者もあります。

長柄会は、二部応援団のOB会であります。会員諸兄が若かりし現役時代には、いろいろな事情から夜に活動せねばならないという状況の中で学生生活を送ってきた者の集まりであります。

今回、現役組織が無くなった訳ではありませんが、我々が学生時代を送ったように、夜に活動をしなければならないという学生は今後も存在します。そういう学生達にどういった支援ができるのかと言った事も、今後、長柄会として検討していかねばならないのではないかと考えております。

一方、学内において二部という呼称は数年前になくなっているにも拘わらず、名称や団室使用などについて、今年3月末までの猶予を二部応援団だけに対して与えてくれた学校法人にも感謝しなければなりません。

OB諸兄の皆様には寂しい気持ちや憤りなどいろいろな感想をお持ちの事とは思います。今年の総会は二部応援団の解団式も兼ねての開催となりますので、是非とも多くの同期、先輩、後輩をお誘い合わせの上、ご出席を賜りますようお願いいたします。

長柄会総会のご案内

二部応援団解団式も兼ねて実施!

豪華賞品福引抽選会実施

第65回長柄会総会 10月18日(土)

■受付:午後5時より

■総会開会:午後5時30分より

■懇親会開会:午後6時より

■会場:新阪急ホテル 2階

総会:雪の間 懇親会:花の間

大阪市北区芝田1-1-35 TEL:06-6372-5101

長柄会の第65回総会を、来る10月18日(土)新阪急ホテルにおいて開催いたします。

一昨年来より大好評を博している福引き抽選会を今年も引き続き実施します。

今年も昨年に劣らない豪華賞品を準備し、また一人でも多くの会員の方に賞品をゲットしていただくべく、多種多様な賞品を数多く取り揃えておりますので、ご出席の会員諸兄にはきっとご満足いただけるのではと考えております。

また、例年実施しています演舞演奏については、二部応援団の解団式に伴い実施が困

難ではありましたが、OBバンドが新たに結成され、そのお披露目も兼ねて実施いたしますのでご期待ください。当日の飛び入り大歓迎。演舞演奏のみならず、隠れた特技をご披露して頂いても結構です。事前の準備が必要な場合は予め幹事までご連絡頂ければ、準備いたしますので、奮ってご参加ください。

今年は長柄会主催の二部応援団解団式もかねての総会・懇親会となりますので、一人でも多くの会員各位のご出席を心からお待ち申し上げております。



(昨年の懇親会の様子)

会費

初代～第48代	1万円
第49代～第57代	8千円
第58代以降	6千円
女性各代	5千円
同伴者	5千円

お願い

本紙をもって、総会及び懇親会のご案内に代えさせていただきます。誠に恐れ入りますが、ご出欠につきまして、9月25日までに同封のハガキにてご報下さいますようお願い申し上げます。

友好の輪 長柄会と天六同友会

関西大学天六同友会 会長 石井 國男

長柄会の皆様第65回目の総会を迎えること誠におめでとうございます。

平素は関西大学二部友好団体として、親しくご交誼賜わりありがとうございます。

先の学部二部の終焉は、大学を取り巻く社会環境の変化への適応と理解しつつも、私どもOBとしては誠に残念な出来事でありました。しかし、寂しさはあるものの学生時代に青春の汗と共に流した仲間の集いであるOB会が元気を失うことはないと思います。

関西大学は明治19年の創立。以来120余年の間、二部は夜学として多くの学生が働きながら学び、卒業後多方面で活躍する多くの人材を輩出してきました。我々OBの誇りとするところです。

この間、二部応援団は、様々な大学の活動に貢献し、常に活力と勇気を与え続けてこられました。

省みれば、私も入学間もない頃、天六学舎の中庭で懸命に練習する団の皆さんとの規律のとれた真剣な姿勢に思わず足を止め、その見事な振りに見惚れ、力強い応援ぶりに関西大学の学生としての自身を実感し、大いに元

気づけられた1人です（ありがとうございました）。

さて、私ども天六同友会ですが本年で創設35周年を迎えております。

昭和49年、学生時代に学友会本部で活躍した各年代の面々が相集い、お互いの交誼を厚くし、関西大学とりわけ学部二部の発展に寄与しようとの目的で設立された会であります。

現在会員は110名。現役時代の学友会執行部、文化、学研、新報、体育会、応援団と出身パートは様々な混成団体であります。

二部への思いを共有し、職業、地位、年次、パートでこだわらない自由闊達に議論するフットボールな運営を特色としています。

今日、現役二部学生はいなくなりましたが、我々二部の心意気は関西大学の魂の中に厳然として生き続けております。働きながら学んだ二部学生の誇りを胸に天六の灯を心の灯とし、これからも故郷と同じくする長柄会・スポーツマンクラブ・天六同友会がお互いのカラーを大切にしつつも友好の輪を結び、母校関西大学の発展のため力を合わせて歩んで行きましょう。

ただ、従来続けてきた、現役学友会執行部との懇談がなくなったのは残念です。

平成20年7月25日

関西大学校友会天神祭りルポ

初めて天神祭り船渡御に参加し、関西大学校友会の関大丸に乗船させていただきました。今回で3年目ということで、上符先輩指揮の下、長柄会の先輩、後輩、そして現役は手際よく準備をしていました。自分は、仕事があったため、少し遅れて行きました。そして準備やお弁当、飲み物の配布を手伝わせていただきました。

その後、午後6時すぎから船渡御はじめました。まず、森本関西大学理事長の挨拶があり、そして関西大学学歌斉唱、指揮を務められたのは、馬渕先輩です。演奏と歌が少しずれてしまうというハプニングはありましたが、関西大学の黒ポロシャツに身を包んだ馬渕先輩がビ

シッと「フレーフレー関大」と決めてくださいました。

右隣の京都産業大学の船では、チアリーダーのダンスが始まり、左隣の大坂大学の船ではジャズの演奏が始まりました。我々、関西大学の船でも負けじと、まず、朴木先輩のサックス演奏で盛り上がりました。そのあとは、松本先輩、安川先輩、現役平野のトランペットトリオの演奏で盛り上がり、関西大学の船も出発しました。

船が飛翔橋から天神橋へ下る最中にさまざまな船と行き交いました。御神靈をのせた御鳳輦奉安船、催太鼓船や地車囃子船など神に

応援団OB長柄会の皆さんにはこれまで現役団員に対する熱い支援と愛情あふれる指導・育成ぶりに日々敬服してきたところです。又、学校・校友会に対する貢献度は校友会諸団体の中でも特に高く評価されているものと確信します。

現在会員は110名。現役時代の学友会執行部、文化、学研、新報、体育会、応援団と出身パートは様々な混成団体であります。

二部への思いを共有し、職業、地位、年次、パートでこだわらない自由闊達に議論するフットボールな運営を特色としています。

今日、現役二部学生はいなくなりましたが、我々二部の心意気は関西大学の魂の中に厳然として生き続けております。働きながら学んだ二部学生の誇りを胸に天六の灯を心の灯とし、これからも故郷と同じくする長柄会・スポーツマンクラブ・天六同友会がお互いのカラーを大切にしつつも友好の輪を結び、母校関西大学の発展のため力を合わせて歩んで行きましょう。

仕える講社の供奉船、協賛団体や市民船などの神をお迎えする奉拝船、どんご船や御迎人形船、落語船など祭を盛り上げるために航行できる列外船と行き交いました。

一番楽しかったのが大阪締めです。「打ちま～しょ。（チョン チョン）もひとつせ～。（チョン チョン）祝おうて三度。（チヨ チヨンガ チヨン）」行き交う船や陸で見ている人たちと、何度も何度も大阪締めを交わしました。途中は、大谷会長の音頭で大阪締めが行われ、盛り上がりしました。初めての経験だったので、自分にはエールの交換をしているようで、すごく楽しかったです。

そして、午後7時30分すぎに、花火が始まり、船の上で花火を見たのは初めてだったので、すごく感動しました。船の上で見る花火は、本当にきれいでした。

天神橋越えたところで飛翔橋に帰るためのリターンが始まりました。船が行き交う中でのリターンでしたので、他の船に当たりそうで、スリルがあって面白かったです。飛翔橋へ帰る最中は、現役のチアリーダーたちのダンス、朴木先輩、松本先輩、安川先輩、小中、平野の演奏で盛り上がりました。

最後は、大江先輩が、羽織袴に着替えての、関西大学逍遙歌で締めいただきました。その後、盛り上がった勢いで、大江先輩が関西大学応援歌まで演舞され、本当に盛り上がった船渡御になりました。

校友会OB、OG、その家族の方々も楽しめて、帰られたと思います。自分自身も楽しく、いい経験をさせていただきました。

第54代 金澤 康貴



第11回 3団体合同ゴルフコンペ開催! ～長柄会One Two Finish!～

「スポーツマンクラブ」「天六同友会」「長柄会」の3団体合同ゴルフコンペが6月11日(水)愛宕原ゴルフ倶楽部にて開催された。同コンペには校友会を始め、友好団体である「体育OB会」「千成会」からも参加して頂き、総勢55名での開催となった。

梅雨の季節の中、天候が心配されたが、皆さんの中頃の精進の賜物で競技中は雨も降らずに、薄曇りであった。晴天よりもむしろプレーには最適な気候の中、あちこちで、笑いや歓声が上がり、そして談笑シーンが見られるなど、皆さん気分よくプレーに熱中されていた。

毎年、関西大学の森本理事長も参加されるほどOBゴルフコンペであるが、今年は森本理事長にどうしても外せない業務が発生し、欠席となり、一同残念がっていた。しかし、森本理事長の本ゴルフコンペへの思い入れも強く、何と、夕方の表彰式には駆け付けてくださいました。

一同、森本理事長を盛大な拍手でお迎えして表彰式を始めることになった。

表彰式では今回の幹事団体である長柄会大谷会長の挨拶に続き、森本理事長の挨拶、校友会古川副会長の乾杯が始まった。

成績が発表されるたびに歓声やため息、拍手が沸きあがった。そして、なかなか発表されない優勝者のコールに「早く発表しろ」との苛立ちの声が参加者の中から聞こえ始めた頃、おもむろに優勝者のコールが開始された。そして栄えある優勝に輝いたのは、長柄会第32代の小谷先輩であった。前回優勝者で連覇の

長柄会OB
小谷先輩
優勝杯を手に受け取る



前評判が高かった長柄会第25代肩荷先輩が見事に押さえての優勝であった。皆の歓声や興奮覚めやらぬ中、優勝者には長柄会大谷会長からトロフィーと副賞が授与された。

そして準優勝は前回の覇者である肩荷先輩であり、何と長柄会がOne Two Finishを飾って幕を閉じ、長柄会の強さを見せ付けたゴルフコンペとなった。

第36代 奥田 照夫

謝している。と同時に、来年も再来年も、もっと参加者を増やし総会を盛り上げていきたいと願ってやまない。



終わりに、現在の参加者および参加予定者を下記に紹介して、OBバンド結成のお知らせとする。

Sax

朴木幸男(22代)
小松豊明(40代)
田所美幸(46代)

TP

松本安雄(25代)
安川数一(27代)
松本嘉久男(29代)
比嘉純治(48代)

TB

吾郷純季(41代)

平野美代子(50代)

FL

中西啓之(45代)

小野千晴(47代)

Tub

小中栄二郎(61代)

Dr

亀井富雄(29代)

中村 博(35代)

来年は、この輪をもっと広げたいと願っている。我こそはと思った方、名乗りを上げて出でられよ!両手を挙げ大歓迎!

第25代 松本 安雄

現役活動報告①

二部応援団に対する思い

私は2008年3月31日まで「関西大学二部応援団本部第64代団長」を務めました。60余年の長き歴史のある「二部応援団」がなくなる事が非常に残念でなりません。私は関西大学に入學し、「吹奏楽がしたい」という理由で二部応援団への入団を決意しました。入団当初は「応援団」という伝統に抵抗があり、「どうしてこのような事をしないといけないのか」という思いがありました。諸先輩方は「応援団の行動の1つ1つには意味がある」という事を私が納得するまで丁寧に教えてもらいました。その優しさは今でも鮮明に覚えています。その優しさを受けて「この伝統を私が先輩になつた時には後輩達に必ず伝えよう」と思いました。

2回生になり、後輩達が二部応援団に入団し、共に関西大学を盛り上げていこうという時に「二部」という制度がなくなり二部学生がいなくなつた事に伴い、関西大学応援団と合併し二部応援団がなくなるかもしれない」という事が伝えられました。その事実を知った時、ショックで仕方がありませんでした。「二部」自体がなくなっているのに二部の団体が残っている事はおかしい」という学校側の意見も確かにわかりますが、「二部応援団」として活動してきた我々の意見を汲んでくれないのだろうか」という複雑な心境の下、活動に励んでまいりました。

3回生になって「大学と関西大学応援団との三者で合併の話を進めてほしい」という具体的な話を聞き、三者で話し合った結果、「関西大学応援団として活動するが、今までの二部応援団の活動を考慮してほしい」という結論に至りました。三者がその結論の下で準備を進める中で、関西大学応援団と我々の活動の違いによる障害が発生しました。それでは共に活動ができなくなってしまい、合併をする意味がなくなっています。「関西大学応援団として活動したい」という者もいましたが、活動できない者もいるという現実の中で「サークル化する」という案が浮上しました。そこにも

大きな障害がありました。それでも活動がしたいという者達の強い意思により、「関西大学応援団と合併して活動する方向とサークルとして活動する方向を並行させる事にしました。

幹部交替式が終了し、団長としていくつかの行事を行いましたが、その裏では合併やサークル化の準備が進められ、「二部応援団を残したかった」 「後輩達に何もしてあげられなかった」という虚しさが私の中に残りました。

現在「関西大学応援団」として活動していく者、「サークル」として活動していく者に分かれています。それぞれ活動の方向は別ですが、皆は「二部応援団」として活動してきた事を誇りに持ち、自らが選んだ道を進んでいることでしょう。

最後に、我々の活動を支えてくださった関係の方々、OBの諸先輩方、保護者の皆様に厚く御礼を申し上げます。



第64代団長
横内 俊裕